



# 審査シート

## ジエルコリフォームコンテスト2025

エントリー番号

6-1-0585-0

## タイトル

父の家、再び響く家族の声。

- 応募部門：下記よりひとつを選んで○を入れてください
- 戸建て全面     マンション全面     リビングダイニング
  - キッチン     サニタリー     個室
  - 外まわり     玄関・ホール

## 基本情報

邸名	A様邸	築年数	50	年	構造	木造	造	2	階建
該当部分工事費	3,481	万円	総工事費	3,481	万円	建築確認申請の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
増築面積	0	m <sup>2</sup>	減築面積	0	m <sup>2</sup>	居住者	15歳未満	2	人
改装面積	193.54	m <sup>2</sup>	※増築・減築の面積を除く			構成	15歳以上65歳未満	2	人
建物の履歴（自宅、中古購入、空き家活用などの情報）	<input type="checkbox"/> 施主の居宅			年居住	<input checked="" type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用	ご実家お母様が亡くなられて空き家だった			
所在地	都道府県	広島県	市町村	東広島市	完成年月日	2025年3月30日			

## 施主様ご要望：リフォームの動機

- ・定年を機に、社宅住まいから「父が建てた実家の暮らし」へシフト。
- ・寒く老朽化した母屋を安全で快適に住めるように整え、長く使われていなかった離れも、玄関を新設し、生活空間として再生させたい。
- ・共働きの娘家族と、互いの暮らしを尊重し、自然に行き来できる距離感を保ちながら、安心して暮らせる二世帯住宅にしたい。

## プラン決定のポイントと工夫

家族の快適さと安全性を第一に暮らせるように動線と温熱環境の改善に注力。寒く広い母屋の廊下はリビングや収納に取り込み、空間を有効活用。玄関や水回りはバリアフリー化し、ゾーン断熱で室温差を抑え、快適に過ごせるよう配慮。使われていなかった離れは玄関を設け、独立性を確保。母屋には小上がりやリビング廊下を設け、家族が自然に集まり、快適に過ごせるよう工夫。お孫さんが遊び、ご夫婦がくつろぐ設計。お父様の手仕事が残る虹梁や建具も活かし、記憶と想いを未来につなぐ空間に仕上げた。

## 施主様ご感想：満足度など

亡き父が建てた家に、再び家族で暮らせるようになり、感慨深い気持ちです。梁や建具など思い出の詰まった部分は大切に残しながら、暮らしやすく快適な住まいに整えてもらいました。親子三世代が程よい距離感で自然に関わり合える心地よい空間で、お互いの生活を尊重しながら安心して過ごせています。娘家族との同居で、夫婦二人の静かな暮らしから一変。孫が家中でも外でも元気いっぱいに駆け回り、毎日がにぎやかになりました。

## 性能向上の特性（複数選択可）

- 劣化対策     耐震性     維持管理
- 可変性     省エネ     バリアフリー

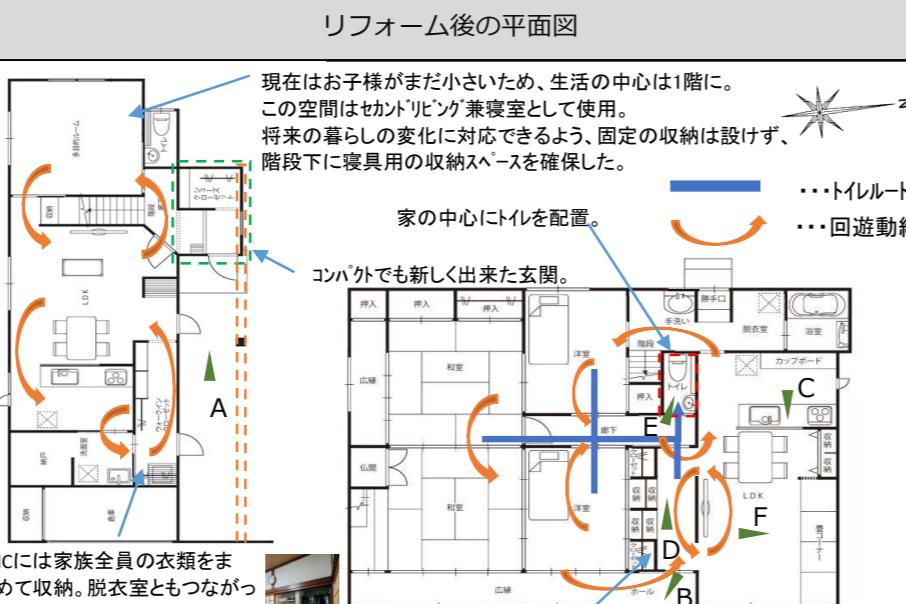
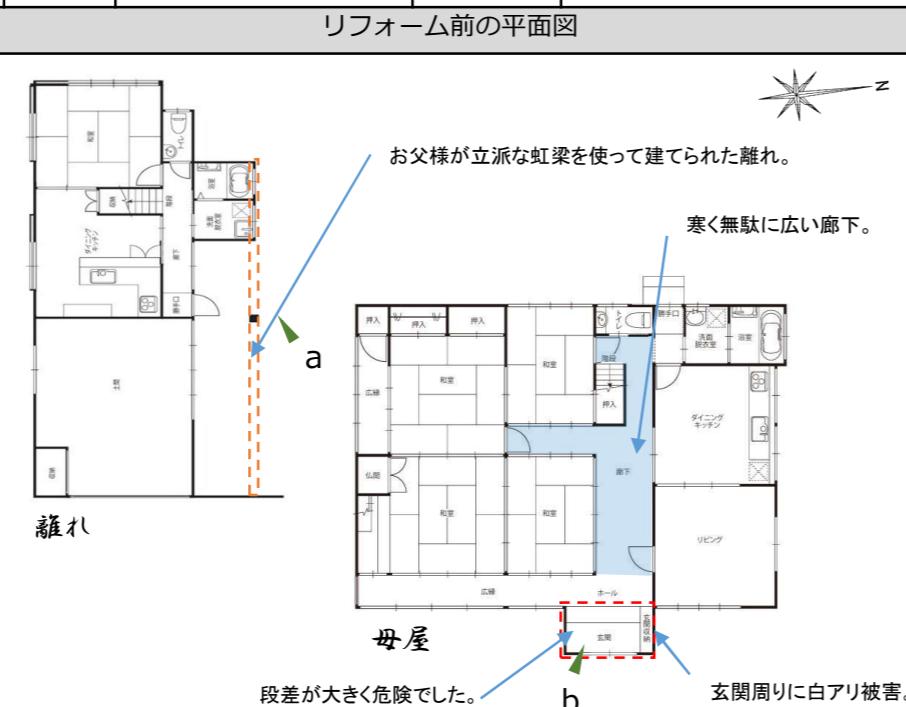
## 選択した性能向上の特性で特に配慮した点

ゾーン断熱と動線計画で快適性と安全性を両立させた空間設計。

## 性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）

母屋：1F耐震補強1.02 耐震等級2相当

1Fゾーン断熱等級4/離れ：1F耐震補強1.25 耐震等級2相当 1Fゾーン断熱等級4



WICには家族全員の衣類をまとめて収納。脱衣室とともにつながっており、ガス乾燥機「乾太くん」も設置しているため、洗濯から収納までの家事動線がスムーズ。

広い既存廊下は洋室の間仕切り建具を活かし、一部を収納に、残りはリビング側の収納に。モデルや漫画、おもちゃなど、お子さん自身で片付けやすいように配慮。TV裏にはマグネットのニッチを設け、連絡事項や、お孫さんの絵などを自由に飾れるスペースに。

離れ

Before



父の家、再び響く家族の声。

